

社会科（歴史）学習指導案

1 単元名 「古代国家の歩みと東アジア世界」

2 単元の目標

- ア 大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら、律令国家のしくみが整えられていく過程を、政治の展開と社会の様子に関心をもちながら、調べようとする。【社会的事象への関心・意欲・態度】
- イ 聖徳太子の政治から大化の改新を経て確立した律令国家が、天皇を中心とした国づくりを目指していることを考察している。【社会的な思考・判断】
- ウ 飛鳥・奈良時代の政治の展開、産業の発達、社会の様子、外国とのかかわりなどについて、様々な資料を活用してとらえ、考えを発表したり、レポートにまとめることができる。【資料活用の技能・表現】
- エ 聖徳太子の政治・大化の改新・律令国家成立の経緯を理解するとともに、中国とのかかわりを背景に、天皇・貴族を中心とした政治が展開されたことを理解する。【社会的事象についての知識・理解】

3 単元計画と評価規準（5時間取扱い）

時間	ねらい・学習活動	学習活動における具体的評価規準
1	<p>聖武天皇はなぜ奈良の大仏をつくったのだろうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題をつかむ。 ○聖徳太子の政治や大化の改新について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・聖徳太子は日本をどんな国にしようとしたのか調べよう。 ・大化の改新はどんな政治を目指していたのか調べよう。 ・当時の東アジアと日本のかかわりについて考えよう。 ・飛鳥文化について調べよう。 	<p>【関・意・態】 聖徳太子の政治や大化の改新の過程について、関心をもって意欲的に追究している。 (知・理) 東アジアの情勢を背景に聖徳太子の政治や大化の改新が起きたこと、またそれらの政治のあらましを理解している。 十分満足できると判断される状況 ・東アジアの情勢を背景に太子の政治や大化の改新がおきたことを調べ、その政治が天皇中心の国づくりを目指していたことを理解する。 努力を要する状況の生徒への手立て ・聖徳太子の政治と大化の改新のあらましについて、資料集のページを指定して、ワークシートにまとめさせる。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ○大宝律令制定の意義と律令制度の内容を通して、古代国家のしくみを理解する。 ・大宝律令はどんな国づくりを目指してつくられたのかを調べよう。 ・平城京の様子と当時の律令国家のしくみを調べよう。 ・天皇がどのような国をつくろうと考えて政治を行っていたのか考えよう。 	<p>【技・表】 大宝律令の内容と平城京の様子に関する資料から、律令国家のしくみを読み取り、まとめている。 (知・理) 天皇中心の国づくりを目指して、大宝律令の制定や平城京の造営が行われたことを理解している。 十分満足できると判断される状況 ・中国の影響を大きく受け、大宝律令の制定や平城京の造営が行われ、天皇中心の国づくりを目指していたことを理解する。 努力を要する状況の生徒への手立て ・大宝律令の制定と平城京の造営について、資料集のページを指定して、ワークシートにまとめさせる。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ○奈良時代の社会の様子を、身分制度や人々の生活の様子から理解する。 ・貴族の暮らしを調べよう。 ・農民の暮らしを調べよう。 ・当時の国内の様子について話し合おう。 ・天平文化について調べよう。 	<p>【知・理】 奈良時代の社会の様子を、税制や班田収授法、墾田永年私財法などから理解している。 十分満足できると判断される状況 ・奈良時代の身分制度や人々の生活の様子から、公地・公民の制がくくれるなど、当時の社会情勢が不安定だったことを理解する。 努力を要する状況の生徒への手立て ・大宝律令の制定と平城京の造営について、プリント資料からワークシートにまとめさせる。</p>
4 (本時①)	<p>聖武天皇はなぜ仏教の力で国を治めようとしたのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○奈良の大仏造立について話し合い、これまでの学習を整理する。 ・聖武天皇はなぜ奈良の大仏をつくったのか話し合おう。 ・話し合いメモに記入したキーワードをもとに、聖武天皇がなぜ奈良の大仏をつくったのかレポートにまとめよう。 	<p>【関・意・態】 奈良の大仏がなぜつくられたのかについて、関心をもって追究しようとしている。 (思・判) 大仏造立の経緯を、政治の展開、社会の様子、外国とのかかわり、などの視点から考察している。 十分満足できると判断される状況 ・国内の政治、産業、社会の様子と東アジアの情勢を、相互に関連づけながら、大仏造立までの経緯について考察している。 努力を要する状況の生徒への手立て ・天皇中心の安定した国づくりを目指して、大仏造立が行われたことをワークシートにまとめさせる。</p>
5 (本時②)	<p>学習を振り返り、飛鳥・奈良時代の特色をまとめよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの学習を振り返り、飛鳥・奈良時代の特色を理解する。 ・キーワードカードを組み替えて、飛鳥、奈良時代の特色を図にしてみよう。 	<p>【知・理】 飛鳥・奈良時代には、東アジアの情勢を背景として、天皇・貴族を中心とした安定した国づくりを目指して政治が展開されたことを理解している。 十分満足できると判断される状況 ・聖徳太子の政治から律令国家の成立につながる歴史の流れと、東アジア情勢とのかかわりについて理解する。 努力を要する状況の生徒への手立て ・年表を使い、飛鳥・奈良時代の出来事を、時代順にワークシートにまとめさせる。</p>

4 本時の指導①

(1) 目標

- 奈良の大仏造立の経緯について、話し合う活動を通して意欲的に追究しようとしている。
- 大仏造立の経緯を、政治の展開、社会の様子、外国とのかかわり、などの視点から考察している。

(2) 展開

学習活動・内容	指導及び留意点
1 前時までの学習を振り返る。	○前時までの学習で使用した写真資料を掲示し、前時までの学習を想起させる。
2 本時の課題を確認する。 聖武天皇はなぜ奈良の大仏をつくったのだろう	○調べ学習に使用したワークシートを準備させ、調べた事實をもとに意見を発表させる。
3 課題について考えを発表する。 →仏教の力で国を治めようとした	○不安定な世の中を、仏教の力を借りて安定させようとしたという内容の意見をたくさん発表させる。
4 否定疑問形の問い合わせを投げかけ、新たな課題を確認する。 聖武天皇はなぜ仏教の力で国を治めようとしたのだろう	○否定疑問形の問い合わせ ①「自分が天皇なら仏教の力で国を治めるか？」 ②「宗教の力で本当に国が安定するのか？」 ③「国を安定させるために他の方法はなかったのか？」 ○生徒の考えを否定するのではなく、これまでの学習を振り返り、考えを深めていく学習であることを強調する。 ○前時までに調べ学習に使用したワークシートから意見を発表させる。
5 課題解決のための話し合いを行う。 (1)奈良時代の人々の生活の様子は? 考察する視点①：社会の様子 ・貴族の対立、疫病や災害 ・班田収授法、墾田永年私財法、税制などによる農民の貧しい生活 →国内の様子は不安定であった (2)飛鳥・奈良時代には、どんな国づくりをしようとしていたのか? 考察する視点②：政治の展開 ・聖徳太子の政治、大化の改新について ・大宝律令、律令国家の成立について →天皇中心の国づくりをめざした (3)なぜ天皇中心の国をつくろうとしたのか? 考察する視点③：外国とのかかわり ・隋や唐などの強大な国家ができたこと ・白村江の戦いに負けたこと ・大陸の進んだ政治や文化を取り入れようとしていたこと →中国や朝鮮の影響を受けて	○発表が特定の生徒に偏ることのないよう、挙手のない生徒も意図的に指名し、多くの生徒に意見を発表させる。 ○病気、災害、貴族の勢力争い、農民の貧しい生活などから、不安定な社会の様子を強調する。 ○国内の様子が不安定になった原因を考えるために、それまでの飛鳥・奈良時代の政治の展開を振り返る。 ○聖徳太子の政治、大化の改新、大宝律令などの学習を振り返り、天皇中心の国づくりをめざしていたことを強調する。 ○政治の詳細な内容に深入りしないよう、助言する。 ○なぜ天皇中心の国づくりをめざす必要があったのかを考えさせ、東アジア情勢の影響を受けたことを振り返る。 ○中国の文化から学ぼうとしたことや、東アジア情勢に危機感を感じていたことを強調する。 ④【関・意・態】奈良の大仏造立の経緯について、話し合う活動を通して意欲的に追究しようとしている。 (発表、ワークシート)
6 本時の学習を振り返り、聖武天皇がなぜ大仏づくりを行ったのかをまとめる。	○飛鳥・奈良時代の様々な歴史的事象を結びつけながら、聖武天皇が大仏造立を行うまでの経緯を文章にまとめる。
7 何名かの生徒に発表させ、本時の学習をまとめる。	④【思・判】大仏造立の経緯を、政治の展開、社会の様子、外国とのかかわり、などの視点から考察している。 (ワークシート)
8 自己評価を行う	○発表の良かった点を賞賛し、次時の学習意欲につなげる ○次時の授業内容について簡単に説明する。

5 本時の指導②

(1) 目標

○ 飛鳥・奈良時代には、東アジアの情勢を背景として、天皇・貴族を中心とした国づくりを目指して政治が展開されたことを理解する。

(2) 展開

学習活動・内容	形態	指導及び留意点
1 聖徳太子御廟の写真資料を見て、聖徳太子と聖武天皇の関係を考える。 ・聖武天皇は太子を大切にしていた ・仏教を大切にしていた ・天皇中心の国づくりをしていた など	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○写真資料を見て気付いたことを自由に発表させ、学習への意欲付けとする。 ○御廟の内容には深入りしない。 ○考察することが難しい生徒には、これまでのワークシートを振り返らせ、「仏教を大切にした」などの共通点に気付かせる。 ○飛鳥・奈良時代をまとめて時代の特色を考えさせる。 ○具体例として、前単元の古墳時代の特色を図式年表にして黒板に掲示することで、本時の活動の見通しをもたせる。 ○キーワードカードの作り方や関係性の表し方について説明し、生徒がスムーズに活動に入れるようにする。
2 本時の課題を確認する。 これまでの学習を振り返り、 飛鳥・奈良時代の特色をまとめよう ・学習の進め方について教師の話を聞く。 ・座席をグループの形態に移動する。	グループ	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでの学習の中でワークシートに記入した、大仏造立に関するキーワードを振り返らせ、そのキーワードを活用する意識をもたせる。 ○ワークシートにまとめておいたキーワードの中から、時代の特色を表すために必要なものを取捨選択し、必要なものだけをカードに記入する。 ○グループでの話し合いが円滑に進むように、グループリーダーをつくり、リーダーには事前指導を行い、できるだけ生徒自身の力で活動できるよう配慮する。 ○T Tで机間指導し、話し合いに参加できない生徒にはカードづくりなどの役割を与えて、意欲付けをする。
3 グループで話し合いながら、飛鳥・奈良時代の特色について考える。 (1)キーワードカードをつくる。 ・冠位十二階は必要ないのかな? ・十七条の憲法は天皇中心の国づくりと関係があるよね! ・中国の影響は絶対必要だよ! ・農民の貧しい生活の様子もこの時代の特色だよね!	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史的事象に関するキーワードをつなぎ合わせる活動を通して、その関係性について理解させる。 ○キーワードをつなげる時には、縦軸を時間の流れ、横軸を同時期の出来事としてつなげさせる。 ○グループで図式年表をまとめていく際にキーワードの関係性は、個人の考えによって違いがあってもよいことを伝える。 ○関係線をつなぐ時には、結んだ理由を説明できるように考えさせたい。
(2)キーワードカードを並べ替えながら相互の関係性について考える。 ・中国や朝鮮の様子は、聖徳太子の政治とつながってるよね! ・でも朝鮮半島の動きは、大化の改新や大宝律令にもつながってるよね? ・大宝律令と平城京は、横につなげた方がいいかな?それとも縦につなげた方がいいかな?	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○大化の改新 ○律令国家の形成 ○唐の政治や文化 ○唐が高句麗を攻める ○蘇我氏の独裁 ○聖徳太子の政治 ○隋唐の強大化 ○加羅の衰退
(3)キーワードカードを台紙に貼り付け、つながりのあるキーワードは線で結び、図式年表をまとめる。 ・聖徳太子と中大兄皇子と聖武天皇は順番に縦につなげよう! ・朝鮮半島と日本は、いろんなところで結びついているんだね! ・外国の様子は右側に集めよう!	個別	<ul style="list-style-type: none"> ○考えがまとまらないグループには、黒板に掲示された他のグループの図式年表を参考にするように伝える。 ○ワークシートに、飛鳥・奈良時代の特色をできるだけ簡潔に文章表現させる。その際には、事項の羅列にならないように助言する。
4 グループでの話し合いを参考に、自分の考えとして、飛鳥・奈良時代の特色を簡単に文章表現させる。	一斉	<p>【知・理】飛鳥・奈良時代には、東アジアの情勢を背景として、天皇・貴族を中心とした政治が展開されたことを理解している。(ワークシート)</p>
5 何人かの生徒に発表させ、本時の学習をまとめる。		

今日の学習を振り返って

1年 組 番 氏名 _____

自己評価（A：よくできた B：ふつう C：できなかった）

- ①課題についてよく考えることができた
- ②今日の学習内容をよく理解することができた
- ③様々な歴史上の出来事の関係（つながり）を考えることができた
- ④奈良の大仏づくりに対する自分の考えを深めることができた
- ⑤飛鳥・奈良時代の「時代の特色」について考えることができた

	学習活動	ABC評価	自己評価に対するコメント	先生
月 曜	○聖徳太子の政治や大化の革新について調べる ○聖徳太子の政治や大化の革新が、どのような政治をめざしていたのかを理解する ○飛鳥文化について調べその特色を理解する	自 己 評 価 ①： ②： ③： ④： ⑤：	----- ----- -----	
月 曜	○大宝律令や平城京について調べる ○律令制によってつくられた国家のしくみを理解する ○天皇がどのような国づくりをめざしていたのかについて考える	自 己 評 価 ①： ②： ③： ④： ⑤：	----- ----- -----	
月 曜	○奈良時代の人々の生活の様子について調べる ○奈良時代の社会の様子を、身分制度や税制、土地制度などから理解する ○天平文化について調べその特色を理解する	自 己 評 価 ①： ②： ③： ④： ⑤：	----- ----- -----	
月 曜	○聖武天皇の大仏造立について話し合う ○大仏造立について様々な視点から考察し、自分の考えを深める ○聖武天皇がなぜ奈良の大仏をつくったのかをレポートにまとめる	自 己 評 価 ①： ②： ③： ④： ⑤：	----- ----- -----	
月 曜	○これまでの学習を振り返り、飛鳥・奈良時代の特色についてグループで話し合う ○話し合われた内容をもとに、飛鳥・奈良時代の特色を理解する	自 己 評 価 ①： ②： ③： ④： ⑤：	----- ----- -----	

古代国家の歩みと東アジア世界

～飛鳥・奈良時代の「時代の特色」について考えよう！～

1年 組 番 氏名

聖武天皇は、なぜ奈良の大仏をつくったのだろう？

なんだか聞き覚えのある学習課題だと思いますか？そうです、小学校の「聖武天皇と奈良の大仏」の単元で勉強した課題です。まずは小学校での勉強を思い出して考えてみましょう！

予想してみよう

月 日 ()

Q. 「聖武天皇は、なぜ奈良の大仏をつくったのだろう？」

自分の考え方①

- ・予想はできたかな？それでは予想したことを確かめるために教科書を見ていこう！
- ・奈良の大仏がつくられるまでに、どんなことが起きていたのだろう？

調べたことから考え方

Q. 調べ学習のなかで、「聖武天皇の大仏づくり」と結びついている事があったらメモしておこう！

①聖徳太子の政治

月 日 ()

②大化の改新

月 日 ()

③律令国家の成立

月 日 ()

④人々の生活

月 日 ()

Q. 調べ学習を終えて、もう一度。「聖武天皇は、なぜ奈良の大仏をつくったのだろう？」

自分の考え方②

話し合って考えを深めよう

月 日 ()

Q. 話し合いを終えて、もう一度。「聖武天皇は、なぜ奈良の大仏をつくったのだろう？」

自分の考え方③

大化の改新への道のり（1）

1年 組 番 氏名 _____

聖徳太子はどのような政治をめざしていたのだろう？

奈良の大仏がつくられる以前、6世紀の日本では聖徳太子が活躍しました。聖徳太子はどんな日本をつくりたいと考えて政治を行ったのでしょうか？

また、「聖徳太子の願い」は「聖武天皇の願い」に、つながっているのでしょうか？

ステップ1：予想してみよう

Q. 聖徳太子はどんな日本にしたいと考えて、政治を行ったのだろう？

ステップ2：原因や背景を考えよう

Q. 6～7世紀の
中国・朝鮮の様子

Q. 6世紀の国内の様子

**まとめておこう！
今日のキーワード**

ステップ3：調べてみよう

Q. 聖徳太子の政治についてまとめよう

ステップ4：結果や影響を考えよう

Q. その後の日本の様子についてまとめよう

ステップ5：学習をまとめよう

Q. 聖徳太子はどのような政治をめざしていたのだろう？

大化の改新への道のり（2）

1年 組 番 氏名 _____

大化の改新はどのような政治をめざして行われたのだろう？

聖徳太子の死後、日本では「誰が」、「どのような」政治を行っていたのでしょうか？
 そして、中大兄皇子や中臣鎌足は、なぜ大化の改新を行ったのでしょうか？
 また、「大化の改新」と「聖武天皇の大仏づくり」に共通点はあるのでしょうか？

ステップ1：予想してみよう

Q. 大化の改新は、どんな政治をめざして行われたのだろう？

ステップ2：原因や背景を考えよう

Q. 7世紀の
中国・朝鮮の様子

Q. 7世紀の国内の様子

まとめておこう！
今日のキーワード

ステップ3：調べてみよう（大化の改新）

Q. 大化の改新についてまとめよう

ステップ4：結果や影響を考えよう

Q. その後の日本の様子についてまとめよう

ステップ5：学習をまとめよう

Q. 大化の改新は、どのような政治をめざして行われたのだろう？

律令国家の成立

1年 組 番 氏名 _____

律令によって、どのような国づくりが行われたのだろう？

「律は刑罰のきまり」、「令は政治のきまり」。この律令によって、どのような律令国家がつくられたのでしょうか？

また、「律令をつくって国を治める政治」と「大仏をつくって国を治める政治」の違いについても考えてみましょう。

ステップ1：予想してみよう

Q. 律令によって、日本はどんな国になっていくのだろう？

ステップ2：原因や背景を考えよう

Q. 7世紀後半の
中国・朝鮮の様子

Q. 7世紀後半の
国内の様子

ステップ3：調べてみよう（律令国家）

Q. 律令国家のしくみについてまとめよう

まとめておこう！
今日のキーワード

ステップ4：学習をまとめよう

Q. 律令によって、どのような国づくりが行われたのだろう？

奈良時代の人々のくらし

1年 組 番 氏名 _____

奈良時代の人々は どのような生活をしていたのだろう？

律令国家に暮らす、奈良時代の人々は、どのような生活をしていたのでしょうか？
貴族の生活と農民の生活を、それぞれ調べてみましょう。

また、「奈良時代の人々の生活の様子」と「聖武天皇の大仏づくり」を結びつけて
考えてみましょう。

ステップ1：予想してみよう

Q. 奈良時代の人々は、どのような生活をしていたのだろうか？

貴族 :

農民 :

ステップ2：調べてみよう（人々の生活）

Q. 奈良時代の人々の生活についてまとめよう
(貴族の生活、農民の生活)

まとめておこう！
今日のキーワード

ステップ3：結果や影響を考えよう

Q. その後の日本では、どんなことがおきたのだろう

ステップ4：学習をまとめよう

Q. 奈良時代の人々は、どのような生活をしていたのだろうか？

国際的な文化の開花

教科書P.38～39

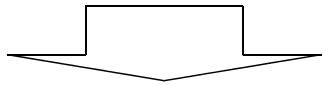
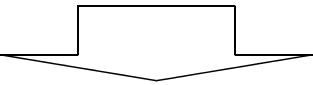
1年 組 番 氏名 _____

古代の日本では、どのような文化が栄えたのでしょうか？

飛鳥・奈良時代の特色は、政治や社会の様子だけではありません。当時の文化について詳しく調べてみると、「時代の特色」が見えてきます。がんばって調べてみましょう！

飛鳥文化について調べよう

天平文化について調べよう



飛鳥文化の特色とは？

天平文化の特色とは？

話し合って考えを深めよう

1年 組 番 氏名 _____

聖武天皇は、なぜ仏教の力で国を治めようとしたのだろう？

話し合いの内容をメモしよう

テーマ1

テーマ2

テーマ3

まとめておこう！
今日のキーワード

考えたことをまとめよう

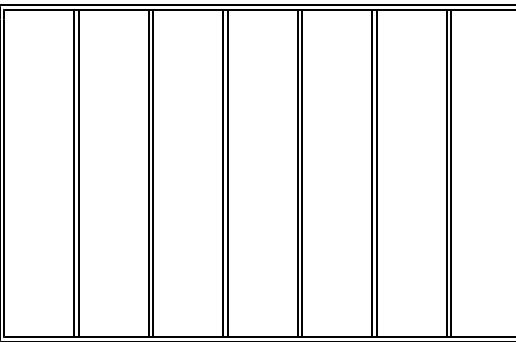
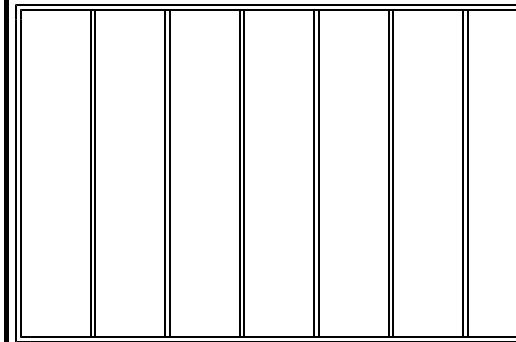
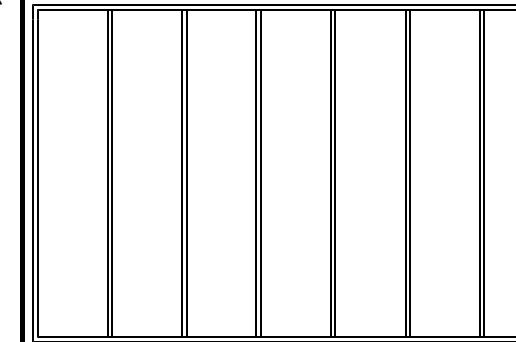
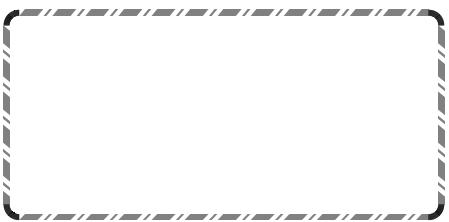
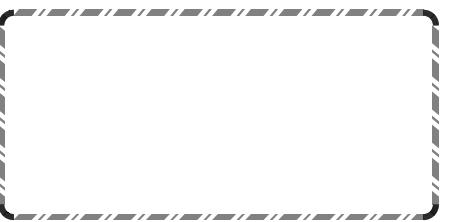
Q、聖武天皇は、なぜ仏教の力で国を治めようとしたのだろう？

話し合って考えを深めよう

1年 組 番 氏名 _____

聖武天皇は、なぜ仏教の力で国を治めようとしたのだろう？

話し合いの内容をメモしよう

テーマ ①	テーマ ②	テーマ ③
		
		
		

考えたことをまとめよう

Q：聖武天皇は、なぜ仏教の力で国を治めようとしたのだろう？



飛鳥・奈良時代の特色について考えよう

Q：これまでの学習を振り返って、飛鳥・奈良時代の特色をまとめよう

